

減らそう！！食品ロス

「食品ロス」とは、食べられるのに捨てられてしまう食品をいいます。食べられずに捨てるのはもったいないですね。「食品ロス」について考えてみましょう。

日本全体の年間の食品ロス



約646万トン

(平成27年度 環境省報道発表資料)

世界全体の食糧支援量



約320万トン

(2015年 数字で見る国連WFP)

世界全体の食糧支援量の約2倍の食品が日本全体の年間の食品ロスの量と推計されており、国民1人1日あたりで計算すると、お茶碗1杯分(約139g)の食品を捨てていることになります。

八尾市ではどうでしょうか？

右の写真をご覧ください。

これらはすべて可燃ごみで捨てられた食べ物です。可燃ごみの中には、食品ロスがたくさん含まれており、その量は数千トンに及ぶと推計されます。

食品ロスは主に以下の4点が原因で発生します。



- | | |
|-------------------------|------|
| ① 調理に使いきれずに捨てられたもの | 買いすぎ |
| ② 賞味期限や消費期限が切れて捨てられたもの | 期限切れ |
| ③ 調理のときに食べられる部分が捨てられたもの | 過剰除去 |
| ④ 食べきれずに捨てられたもの | 食べ残し |

これらを意識していけば、食品ロスは減らせます。地球のこれからのために、できることから始めてみませんか？

お問合せ先

八尾市資源循環課

電話：072-924-3866 (直通)